

2019年度 事業報告書

特定非営利活動法人 SalamatA

1 事業の成果

子どもの主体的活動サポート事業では海外ボランティアを志す大学生を中心に参加してくれた。一回に10名以上の学生が参加し、繰り返し参加してくれる学生もいた。その都度参加者アンケートをとりながらニーズのあった物品の販売や組織運営詳しいメンバーが講師をしながら勉強会を行い、アンケートの満足度も会を追う毎に高くなっており、学生支援に貢献できた。つながりネット交流事業では勉強会に参加してくれた学生を中心に意見交換する機会を作りそれぞれの行う活動の運営に寄与できた。教育支援事業におけるホームページの準備では計画通りHPを立ち上げの準備が完了し、次年度以降有益な情報を配信できるように整備した。また会員サポーター募集事業では会員募集に加え、内部研修で訪問予定だったがタール火山被害にあった地域への復興支援を行う為寄付金の募集を行い27万3千円のご協力があり、現地の復興支援に寄与した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【273】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|-----------------|--|-------------|---------------|-------|-------------|---------|---------|
| 子どもの主体的活動サポート事業 | ワークショップなどを行いフィリピンや海外ボランティアを行う為に必要な勉強会を行う。 | 同7月、9月、11月 | 都内会議スペース | 各月5名 | 一般 | 合計35名 | 0 |
| つながりネット交流事業 | それぞれの課題解決の為に学生団体と座談会で親睦を図りお互いの意見交換を行った。 | 同7月、9月、11月 | 都内会議スペース | 各月5名 | 一般 | 合計35名 | 0 |
| 教育支援事業 | ホームページ立ち上げに向けて準備を進める。 | 通年 | 担当者作業場所 | 1名 | 不特定多数 | 不特定多数 | 0 |
| | フィリピン支援地域の為の奨学金や会員を集め本法人の支援者を増やすため広報や募集活動を行う | 通年 | ホームページ上 | 2名 | 不特定多数 | 不特定多数 | 0 |
| | タール火山及びコロナウィルス被害にあったフィリピン支援地域の為、日本で緊急に復興支援金を募り現地の支援の為寄付した。 | 2020年1月から3月 | ホームページ含む電子媒体等 | 2名 | フィリピン被災地域住民 | 推定600世帯 | 273 |